

「津島の祭り」検定趣意書

1、趣旨

文化庁は、ユネスコ無形文化遺産保護条約の「人類の無形文化遺産代表的な一覧表」の記載について、日本の国重要無形文化財「山・鉦・屋台行事(32件)」の一括提案書の提出を決定しました。登録審査は2016年の秋頃が目処となり、この「山・鉦・屋台行事32件」の中に尾張津島天王祭りも含まれています。

このユネスコ文化遺産に尾張津島天王祭が登録されることは、津島市を始め祭りに関わる近隣地域の歴史的快挙と言えるものだと思います。

津島ロータリークラブといたしましても、行政機関はもとより地域で活躍されている諸団体とも連携・協働して世界遺産登録決定への機運を高めてまいりたいと思います。

他にも津島市には秋の山車祭、石採祭車、開扉祭など、他地域にも誇れる祭り文化が連綿と伝承されています。しかしながら、津島の祭り文化が市民の多くに共有されているかと言えば、まだ十分ではない部分が多くあるのではないかと思います。

今回、全国的に普及されつつある「ご当地検定」の祭り版「津島の祭り」と題した検定試験を一般の部・ジュニアの部として開催いたしたいと思います。この地域に根づく人達や次世代を担う子供たちに津島の祭りの魅力を共有し、今以上に郷土愛を深めていただき、さらには新たな魅力を発見していただく契機としたいと思います。

また、この「津島の祭り」検定試験と絡め、実際の演奏や講演も同時開催します。

「藤田流」には「津島」という秘曲が伝わっています。大曲でもあり大切に扱われているものの一つでもあります。古くは安土桃山時代まで遡り、当時の津島天王祭の祭礼囃子と言われています。通常の能舞台で耳にすることはない貴重な曲でもあります。

藤田流の十一代家元である藤田六郎兵衛氏を講師にお招きし、貴重な「津島」という大曲等を演奏頂き、能楽の世界と津島そして能楽と天王祭についての関わりを ご講演いただき、この地域の皆様に津島の再発見していただきたいと思います。

2、事業目的

- (1) 津島市民が津島の祭りの魅力を共有し、さらには新たな魅力を発見していくことの契機とする。
- (2) 尾張津島天王祭の世界遺産登録の機運を盛り上げる。

3、実施組織

- 主 催 ; 津島ロータリークラブ
共 催 : NPO法人まちづくり津島、天王文化塾、NPO法人津島山車まつり連盟
協 賛 ; (社)津島法人会、西尾張CATV、津島商工会議所、津島市観光協会
後 援 ; 津島市、津島市教育委員会

4、実施要領 <検定の部>

- 試 験 : 「津島の祭」検定 (一般)
 「津島の祭」ジュニア検定
試験日時 : 一般 9月6日 (日) 午前11時30分～12時30分 (60分間)
 ジュニア 同日午前10時～11時 (60分間)
会 場 : 津島市文化会館
 (受験者多数の場合は、第2会場として津島市立図書館)
受 験 料 : 一般 1000円
 ジュニア 無料
 試験会場にて当日徴収

実施要領 <講演の部>

- 日 時 : 平成27年9月6日 (日)
 午後1時～午後2時10分
会 場 : 津島市文化会館大ホール
 津島市藤浪町3丁目89番地10
 TEL. 0567-24-1122

タイムスケジュール :

13:00	開会の辞
13:03	会長挨拶
13:08	市長挨拶
13:10	講師紹介
↓	講演及び演奏
14:10	講演終了
14:12	お礼の言葉
14:15	閉会の辞